



学校だより

令和5年4月7日
横浜市立仏向小学校

4月号

ドキドキ ワクワク の出逢い

校長 大嶋 智子

109名の新生を迎え、令和5年度がスタートしました。全学年の中で、新1年生は最も人数の多い学年となります。ピカピカのパワーあふれる子ども達が、仏向小学校にやってきてくれました。嬉しいです。ワクワクしています。

新しい仲間、新しい先生、あたらしい教科書、“新しい……”がいっぱいの新学期。どんなことが待っているのかわからないドキドキ感はあるけど、“新しい”って、気持ちがいいものです。

仏向小学校の教職員は、新学期の子どもたちと、どんな出逢いを演出しようか、最初の1週間でどんなふうにご一緒しようかと、秘密の作戦をあれこれと相談していました。新たな出逢いにワクワクとドキドキで胸を膨らませているのは、子どもも教職員も同じです。子どもと教職員で、お互いの良いところや嬉しかったことをたくさん見つけ、それを伝え合っていくことで、その後一年間の信頼関係の基礎を築いていけることでしょう。

子どもたちへの想いを馳せながら教室を整え、安全に気を配り、不安に寄り添い、笑顔での出逢いを心待ちにしている教職員が、仏向小学校にはたくさんいます。子どもたちに、「また明日っ!」「学校に行きたい!」と、言ってもらえる仏向小学校となるよう、教職員一同頑張っています。

仏向小学校には、いろいろな学びの場がそろっています。この特色を最大限に生かし、一人ひとりに応じた学びでそれぞれのよさを発揮できるように取り組んでいきます。多様性を認め、生かす学校を目指します。



【一般学級】多くの子どもたちが学習する場

【個別支援学級】個に応じた学習、集団活動、自立活動、コミュニケーション能力の向上等をそれぞれのペースで学ぶ場

【少人数学習教室】【特別支援教室】学年や学級を分けて小集団で学んだり、個に応じて学んだりする場

【国際教室】外国につながる子どもたちが学んだり、様々な国のことについて学んだりする場

【通級指導教室(学びの支援教室)】自己理解やコミュニケーション能力の向上等を目的とした学びの場
(保土ヶ谷区内から約80名の子どもたちが通ってきます。)

【ハートフルルーム】市内西部域を中心に在籍校に通学することが難しい子どもたちが利用する場